

2023 年 4 月 4 日

オリンパス、「日本医学会総会 2023 東京 博覧会」に出展

「最新の医学、医療に出会い、体験する」をテーマに、最新の医療技術を展示

オリンパス株式会社（以下、オリンパス）は、2023 年 4 月 20 日(木)～23 日(日) に東京国際フォーラムにて開催される一般市民向けイベント「第 31 回日本医学会総会 2023 東京 博覧会」に、細径内視鏡や AI 内視鏡、3D 外科内視鏡等の最新医療機器を出展します。



展示ブース（イメージ図）



左：内視鏡システム「EVIS X1」

右：手術用顕微鏡システム「ORBEYE」

■ 出展概要

- ・名称 : 第 31 回日本医学会総会 2023 東京 博覧会
- ・会期 : 2023 年 4 月 20 日（木）～ 4 月 23 日（日）
- ・時間 : 10:00～18:00（23 日のみ 16:00 まで）
- ・会場 : 東京国際フォーラム ホール E1
- ・主催 : 日本医学会
- ・参加費 : 無料
- ・開催概要 : <https://isoukai-expo.jp/>

「日本医学会総会」は、1902 年から 4 年に 1 回開催され、昨年 120 年を迎えたイベントです。医療従事者の方だけでなく、一般の皆さまも病気や医療についてのさまざまな情報や、気になる健康情報を楽しむことができる博覧会や市民向けセッションが開催されます。

オリンパスは消化器内視鏡のリーディングカンパニーとして、胃がん・大腸がんなどの検診・精密検査などの受診率向上に向けた取り組みを行っています。しかしながら、一般の方は内視鏡検査に対し「つらい・怖い」という印象を持つ方もまだ多いのが現状です。そこで、内視鏡などの医療機器を皆さまにより身近に感じていただきたいという思いから、「最新の医学、医療に出会い、体験する」をテーマに、苦痛軽減を目指した細径内視鏡や、挿入性の向上を目的に硬さを変えられる内視鏡、AI 内視鏡などを展示し、最新の内視鏡を体験いただくブースを設置します。その他、最新の 3D 内視鏡や手術用顕微鏡など、最先端の医療技術が体感できるコーナーも設けます。

■ 展示概要

内容	展示製品
1. 消化器内視鏡 細径・高画質・NBI の紹介	内視鏡システム「EVIS X1」 上部消化管汎用ビデオスコープ「GIF-1200N」
2. 大腸内視鏡 苦痛軽減に寄与する技術の紹介	内視鏡挿入形状検出装置「UPD」 大腸内視鏡「PCF-H290DI」
3. 消化器内視鏡 超拡大内視鏡・AI 技術の紹介	超拡大内視鏡「Endocyto」 内視鏡画像診断ソフトウェア「EndoBRAIN」シリーズ
4. 消化器内視鏡 内視鏡処置具の操作体験	上部消化管汎用ビデオスコープ「GIF-H290T」
5. 腹腔鏡	外科手術用内視鏡システム「VISERA ELITE III」 ENDO EYE FLEX 3D 先端湾曲ビデオスコープ 「LTF-S300-10-3D」
6. 手術用顕微鏡	手術用顕微鏡システム「ORBEYE」

< 本件に関するお問い合わせ先 >

- 報道関係の方：オリンパス株式会社 コミュニケーションズ 塚本
TEL：080-8853-9124
- ホームページ：<https://www.olympus.co.jp>

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

オリンパスについて

オリンパスは医療分野、ライフサイエンス分野、産業分野で、お客様のご要望に沿った様々なソリューションを提供しています。東京をはじめとし、全世界約 40 の国と地域、30,000 人以上の従業員が活躍する企業です。病気の予防・診断と治療に貢献する、生命科学の研究に寄与する、そして、人々の安全を守る。100 年を越え、オリンパスはこれからも、世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現のために、歩みを進めてまいります。またオリンパスの公式 Twitter もよろしければ、フォローください。

